

# かほだより



## 適切な消毒薬を選択しましょう



### 消毒薬の種類と使用対象

◎：効力強い ○：効力あり

消毒薬の種類 主な製品名	細菌			ウイルス※		使用対象					金属 腐食性
	一般 細菌	芽胞 菌	真菌 カビ	エンベロープ 有	エンベロープ 無	畜舎	器具	踏込 槽	畜体	車両	
逆性石鹼 パコマ、アストップ、ロフレク、 クリアム、クリエール、オガボン等	◎			○		◎	○	◎	◎	○	
塩素系	塩素系イソシアヌル酸塩 クリフ、スミコール等	◎	◎	○	◎	○	○	○	○		強
	塩素系複合製剤 ビルコンS	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○ 腐食 注意	有
	次亜塩素酸ナトリウム ピュラックス	◎	◎	○	◎	○	○	○			強
ヨード系 ヨドホル、クリソップ A等	◎	○	○	○	○	○	○	○			強
アルデヒド系 グルクリン、アルミン等	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○		○	
オルソ剤 タパゾール、ネオレバール等	◎		○	○		○	○	○			
消石灰	◎		○	○	○	○		○		○ タイヤ等	

※ エンベロープ：ウイルス外側を覆う膜状の構造物。これを持つウイルスは一般に消毒に弱いとされる。

エンベロープ有：牛伝染性鼻気管炎、牛ウイルス性下痢・粘膜病、豚コレラ、オーエスキー病、PRRS、PED、ニューカッスル病、鳥インフルエンザ 等

無：口蹄疫、牛アデノウイルス、牛ロタウイルス、豚サーコウイルス等

#### ポイント① 消毒薬は有機物(糞便、飼料、埃等)があると効果が弱まります！

①有機物の除去 ②水洗 ③乾燥 ④消毒 この手順で消毒をお願いします。

#### ポイント② 濃度に注意！ 用法・用量のとおり希釈しましょう。

#### ポイント③ 温度に注意！

消毒薬は一般的により高温下で効果を発揮します。20～25℃での使用が望ましいとされています。

#### ポイント④ pHに注意！

最適な pH は消毒薬ごとに異なります。消毒薬の併用は原則禁止されています。また、酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用すると消毒効果が激減しますのでご注意ください。(例：ビルコン S と消石灰の併用は×！)

##### 【最適 pH が酸性の消毒薬】

ビルコン S、塩素系イソシアヌル酸塩、ヨード系消毒薬、一部の両性石鹼 等

##### 【最適 pH がアルカリ性の消毒薬】

逆性石鹼、次亜塩素酸ナトリウム、アルデヒド系、消石灰 等

また、塩素系は他と混ぜると毒性のある塩素ガスを発生することがあります！

